

# 電子納品の操作方法 (DRAWINGF個別登録) 1

## 図面ファイルの登録

発注者様から交付されたCADファイルで以下の項目が製図基準に合致していることを確認し、合致していないときは、製図基準に従った名称に修正します。

- ・CADファイル名
- ・ラスタファイル名
- ・レイヤ名

DRAWINGFデータを個別登録するには、登録・ダウンロード画面の「登録・変更」を押下します。

画面が、「検索条件」に遷移しますので、画面左下の「写真追加」を押下します。

成果品種別	登録数	電子成果品の登録	
全て	0/1		
工事管理ファイル	INDEX_C/XML	0/1	<a href="#">登録/変更</a>
工事完成図書と工事帳票		0/1	
工事管理ファイル	INDEX_C/XML	0/1	
工事完成図	DRAWINGF	0/0	<a href="#">登録/変更</a> <a href="#">一括取込</a>
台帳	REGISTER	0/0	<a href="#">登録/変更</a> <a href="#">一括取込</a>
地盤データ	BORING	0/0	<a href="#">一括取込</a>
I-Construction	ICON	0/0	<a href="#">一括取込</a>
工事帳票		0/1	
工事管理ファイル	INDEX_C/XML	0/1	
施工計画書	PLAN	0/0	<a href="#">登録/変更</a> <a href="#">一括取込</a>
打合せ簿	MEET	0/0	<a href="#">登録/変更</a> <a href="#">一括取込</a>
その他	OT-HRS	0/0	<a href="#">登録/変更</a> <a href="#">一括取込</a>
工事写真	PHOTO	0/0	<a href="#">登録/変更</a> <a href="#">一括取込</a>

図面

検索条件

案件名称  案件基本情報が未入力です。

電子納品要領  
工事完成図書の電子納品等要領 平成31年3月  
CAD製図基準 平成29年3月  
デジタル写真管理情報基準 平成28年3月  
地質・土質調査成果電子納品要領 平成28年10月

成果品種別

検索対象

入力状況   納品対象のみ表示

サムネールを表示する  一覧のみ  一覧と図面情報  表示しない  
 成果品種別未分類状態のみ表示

共通情報 未入力

個別登録はこちら

「図面追加」を押下します

「図面追加」を押下すると納品情報入力画面に遷移しますので、必要事項を入力して、画面左端下の「登録」を押下します。

この納品情報が、XMLファイルに追加されます。

# 電子納品の操作方法 (DRAWINGF個別登録) 2-1

## 納品情報(工事:完成図面)

項目名称の左に\*が付けられているものは、必須入力項目です。必ず入力して下さい。  
項目名称上にマウスカーソルを位置づけると、項目説明が表示されます。

\*図面名:  
\*作成者名:  
\*図面ファイル作成ソフトウェア名:

V-nas\_2019

\*縮尺:  
\*図面番号:  
\*対象工種(数値):  
\*SXFのバージョン:  
\*図面ファイル名:

選択  
2.0  
ファイルの選択 文件が選択されていません

\*ライフサイクル:  
\*整理番号:  
\*図面種類:  
\*改定履歴:

半角英数大文字(1文字)  
 半角英大文字(2文字)  
 半角英数大文字(1文字)

ユーザ定義領域:

SAFファイル:

ファイルの選択 文件が選択されていません 削除 ダウンロード

ラスタファイル1:

ファイルの選択 文件が選択されていません 削除 ダウンロード

ラスタファイル2:

ファイルの選択 文件が選択されていません 削除 ダウンロード

ラスタファイル3:

ファイルの選択 文件が選択されていません 削除 ダウンロード

ラスタファイル4:

ファイルの選択 文件が選択されていません 削除 ダウンロード

ラスタファイル5:

ファイルの選択 文件が選択されていません 削除 ダウンロード

ラスタファイル6:

ファイルの選択 文件が選択されていません 削除 ダウンロード

SAFファイルがあるときに設定します。

## DRAWINGFの納品情報 その1

戻る

②内容を表す図面名を入力します  
③作成者名を入力します  
④使用ソフトウェア名を選択します

⑤ファイルが複数ページであるときは、代表縮尺を入力します

ラスタファイルの添付可能数  
SFXのバージョン2.0 1ファイル  
SFXのバージョン3.0 8ファイル

①登録するファイルを選択します

登録するファイル名が命名仕様に準拠しているとき、以下の項目は自動的に入力されます

- ・図面番号
- ・ライフサイクル
- ・整理番号
- ・図面種類
- ・改訂履歴

※ファイル名の命名仕様は、別項で解説しています

# 電子納品の操作方法 (DRAWINGF個別登録) 2-2

## DRAWINGFの納品情報 その2

ラスタファイル8:  ファイルが選択されていません

ラスタファイル9:  ファイルが選択されていません

追加図面種類(略語):   
追加図面種類(概要):   
格納サブフォルダ:

※基準点情報: 「位置図」「平面図」「一般図」の基準点情報は、緯度経度または平面直角座標のいずれかを必ず記入

### ※測地系:

「00」日本測地系、「01」世界測地系(JGD2000)、「02」世界測地系(JGD2011)  
基準点情報緯度:  対象領域が南緯の場合は頭文字に-(HYPHEN-MINUS)を記入  
基準点情報経度:  対象領域が西経の場合は頭文字に-(HYPHEN-MINUS)を記入  
基準点情報平面直角座標番号:   
基準点情報平面直角座標X座標:   
基準点情報平面直角座標Y座標:

通常は変更なし

新規レイヤ名(略語):   
責任主体:   「その他」を選択したときに値を入力してください。  
図面オブジェクト:   「その他」を選択したときに値を入力してください。  
作図要素:   
ユーザ定義領域:   
新規レイヤ(概要):

CAD基準により必要に応じて入力します

※ファイル名の命名仕様は、別項で解説しています

受注者説明文:   
発注者説明文:   
予備:

納品情報最終更新日時:

⑥「登録」を押下します

納品対象:

チェックすると納品対象になります  
(一時保存のままでは、納品対象になりません。  
納品対象にするには、チェックされた状態で登録または変更を行って下さい。)

チェックが必要です

# 電子納品の操作方法 (DRAWING個別登録) 3-1

図面の納品情報入力において、図面ファイルの名称がCAD製図基準に準拠していない場合は、エラーになります。図面ファイルの名称仕様はわかりにくいので、できるだけ個別登録は避け一括登録で行ってください。

## 図面ファイル(CADファイル・SAFファイル)の命名

### ファイル名が日本語の例

＊図面番号: 001  
 ＊対象工種(数値): 001 選択  
 ＊SXFのバージョン: 2.0  
 ＊図面ファイル名: ファイルの選択 工事完成図.sfc  
 工事完成図 .sfc  
 ＊ライフサイクル: C  
 ＊整理番号: 0 半角英数大文字(1文字)  
 ＊図面種類: LC 半角英大文字(2文字)  
 ＊改定履歴: 0 半角英数大文字(1文字)



＊図面番号: 001  
 ＊対象工種(数値): 001 選択  
 ＊SXFのバージョン: 2.0  
 ＊図面ファイル名: ファイルの選択 001C0L00.sfc  
 001C0L00.sfc  
 ＊ライフサイクル: C  
 ＊整理番号: 0 半角英数大文字(1文字)  
 ＊図面種類: LC 半角英大文字(2文字)  
 ＊改定履歴: 0 半角英数大文字(1文字)

エラーメッセージ

「図面ファイル名」に使用できない文字が含まれているか、許容されない値が入力されています。電子納品要領等をご確認いただき、正しい内容で入力をやり直してください。

### ファイル名が仕様どおりの例

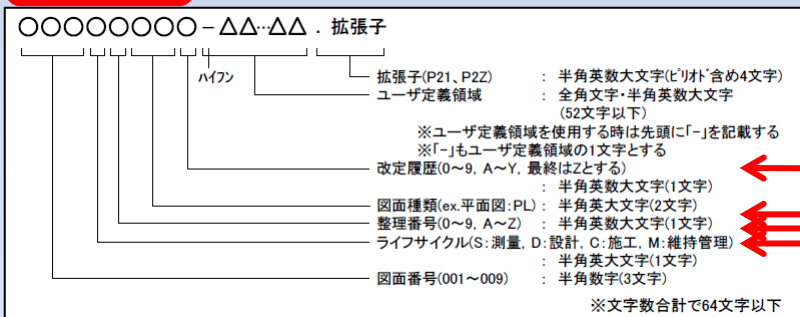
＊図面番号: 001  
 ＊対象工種(数値): 001 選択  
 ＊SXFのバージョン: 2.0  
 ＊図面ファイル名: ファイルの選択 001C0L00.P21  
 001C0L00.P21  
 ＊ライフサイクル: C  
 ＊整理番号: 0 半角英数大文字(1文字)  
 ＊図面種類: LC 半角英大文字(2文字)  
 ＊改定履歴: 0 半角英数大文字(1文字)

登録するファイル名が適切であれば、以下の項目は自動的に入力されます

- ・図面番号
- ・ライフサイクル
- ・整理番号
- ・図面種類
- ・改訂履歴

図面ファイル名の命名仕様及び記号の意味は以下のとおりです。

### 命名仕様



### 記号の意味(例:道路設計)

ファイル名							図面名	備考	レイヤ参照先
図面番号	ライフサイクル	整理番号	図面種類	改訂履歴	ユーザ定義領域	拡張子			
001~999	S D C M	0~9 A~Z	LC IP PL PF SS CS MC LS DP DF	0~9 A~Z	自由記入	P21 P2Z	配置図 交差点位置図 平面図 縦断面図 標準横断面図 横断面図 土積図 小構造物図 用排水系統図 用排水工詳細図	LoCation Intersection Plan PLan ProFile Standard cross Section Cross Section Mass Curve Little Structure Drainage Plan Drainage Facilities	5-3-7(1) 5-3-7(2) 5-3-7(3) 5-3-7(4) 5-3-7(5) 5-3-7(6) 5-3-7(7) 5-3-7(8)

### 図面種類記号の意味

任意入力

※SAFファイルの命名は、拡張子を除きCADファイルの名称に合わせます。

# 電子納品の操作方法 (DRAWING個別登録) 3-2

図面の納品情報入力において、図面ファイルの名称がCAD製図基準に準拠していない場合は、エラーになります。図面ファイルの名称仕様はわかりにくいので、できるだけ個別登録は避け一括登録で行ってください。

## ラスターデータの命名

図面ファイル名の命名仕様及び命名例は以下のとおりです。

### 命名仕様

### 違うところ

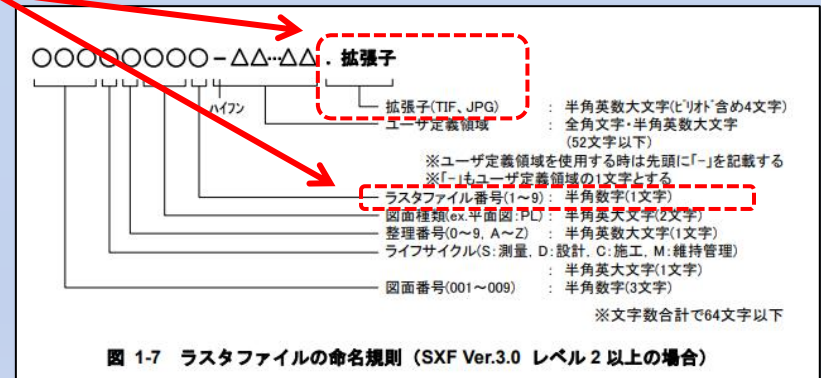
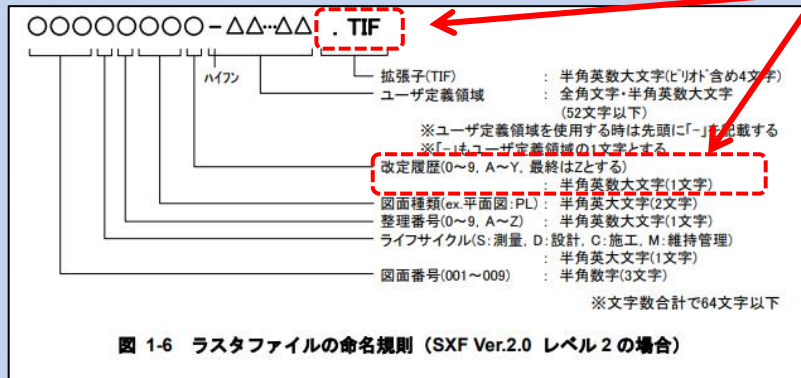


図 1-6 ラスターファイルの命名規則 (SXF Ver.2.0 レベル 2 の場合)

図 1-7 ラスターファイルの命名規則 (SXF Ver.3.0 レベル 2 以上の場合)

ラスターデータがTIFで、1枚のみの登録する場合

ラスターデータがTIF又はJPGで、1枚以上を登録する場合

### 命名例

CADファイル名	ラスターファイル名	
001C0PL0-平面図.sfc	Ver.2.0	001C0PL0-平面図.TIF
		001C0PL1-平面図.TIF
	Ver.3.0	001C0PL9-平面図.TIF
		001C0PLA-平面図.TIF
		...
		001C0PLZ-平面図.TIF

001C0PL1-平面図.JPG

001C0PL9-平面図.JPG

001C0PLA-平面図.JPG

...

001C0PLZ-平面図.JPG

ラスターファイル名は、7桁目までCADファイル名と同じです

# 電子納品の操作方法 (DRAWING個別登録) 3-3

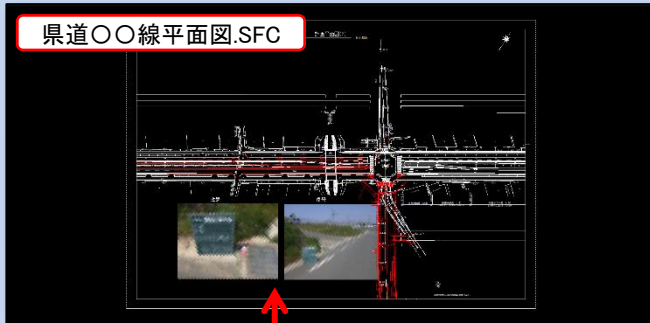
図面の納品情報入力において、図面ファイルの名称がCAD製図基準に準拠していない場合は、エラーになります。図面ファイルの名称仕様はわかりにくいので、できるだけ個別登録は避け一括登録で行ってください。

## CADファイルとラスタファイルの関係

電子納品後のCAD図面にラスタファイルの位置図などが表示されないとの問い合わせをいただくことがあります。令和3年3月時点では工事完成図の登録時に、**あいち建設情報共有システムが登録するファイル名をCAD製図基準に準拠したファイル名に修正**するためにこのような現象が発生します。

以下では、CAD図面に位置図などのラスタファイルが表示される仕組みを示します。

CADファイルの見え方



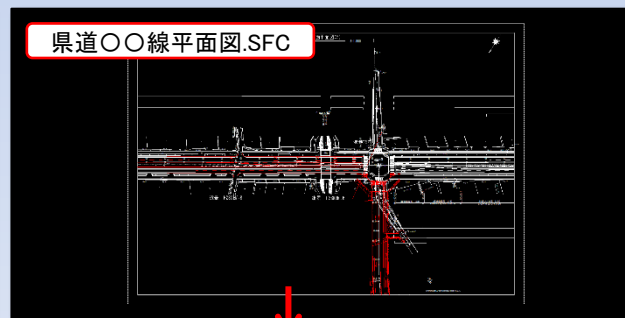
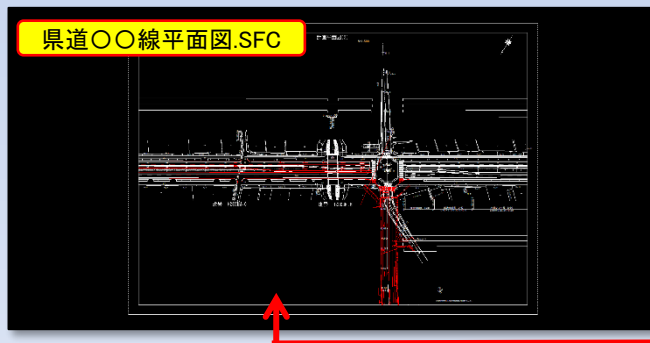
CADファイルの本体



ラスタファイルの本体



CADファイルに写真などのラスタファイルを設定すると、CADファイルには、ラスタファイルへの参照情報(フォルダやファイル名)が設定されます。**CADファイルにラスタファイルを設定後、ラスタファイルの名称や保存先を変えると、CADファイルからラスタファイルが消えてしまいます。**



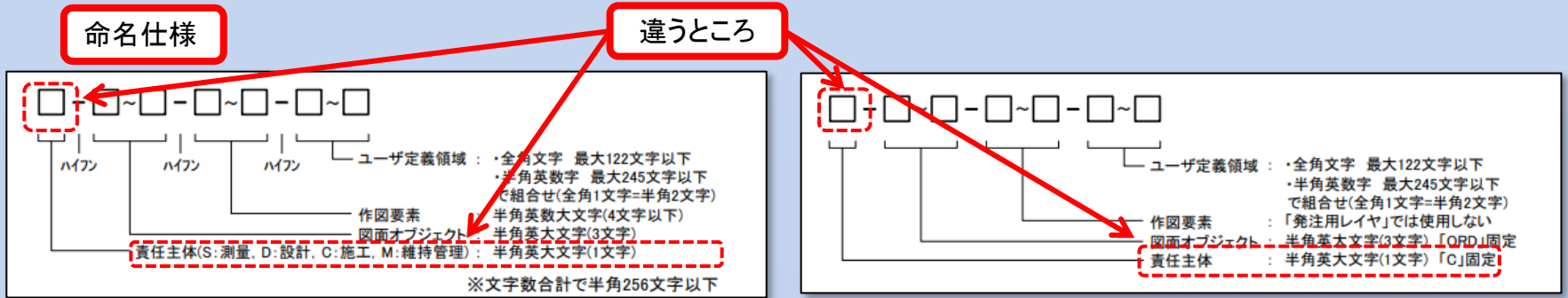
**CADファイルにラスタファイルを設定するときは、別に掲げる命名例を参考にファイル名を修正後、図面の編集を行ってください。**

# 電子納品の操作方法 (DRAWING個別登録) 3-4

図面の納品情報入力において、図面ファイルの名称がCAD製図基準に準拠していない場合は、エラーになります。図面ファイルの名称仕様はわかりにくいので、できるだけ個別登録は避け一括登録で行ってください。

## レイヤの名称

レイヤの命名仕様は以下のとおりです。



発注図用(責任主体が施工「C」に固定されています。)

## 命名例

レイヤ名は、CAD製図基準で工種ごとに定められています。レイヤ名が日本語で表示されているような場合には、「CAD製図基準 付属資料2. レイヤ名一覧」を参照して修正してください。

【例】 修正前レイヤ名 : 「現況地物等高線」  
修正後レイヤ名 : 「C-BGD-HICN」

責任主体	図面オブジェクト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色(例)	線種(例)
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線
		-FRAM	タイトル枠、凡例図枠	黄	
		-LINE	区切り線、罫線	白	
		-TXT	文字列	白	
C	-BGD		現況地物	白	実線
		-HICN	等高線の計曲線	赤	
		-LWCN	等高線の主曲線	白	
		-RSTR	ラスタ化された地図	-	
		-EXST	特に明示すべき現況地物	白	
		-TXT	文字列	白	
		-HTXT	旗上げ	白	
M	-BMK		基準線	黄	一点鎖線
		-SRVR	基準となる点(座標ポイント)	緑	
		-TXT	文字列	白	
		-HTXT	旗上げ	白	
S	-STR		主構造物外形線	赤	実線
		-DIM	寸法線、寸法値	白	
		-TXT	文字列	白	
		-HTXT	旗上げ	白	
S	-DCR	-HCH1	ハッチ部 1(位置)	任意	任意
		-HCHn	ハッチ部 n	任意	
S	-DOC		文章(説明、指示、参照事項等)	白	任意
S	-SUV		地形図等の改変しない測量成果データ	任意	任意
S	-ORD	(注)	発注図に作図する注記、旗上げ等	任意	任意

記号の意味(例:道路設計)

「CAD製図基準 付属資料2. レイヤ名一覧」に記載されたレイヤ名が使用されているときは、あいち建設情報共有システムへの入力は不要です。

# 電子納品の操作方法( DRAWINGF個別登録) 3-5

図面の納品情報入力において、図面ファイルの名称がCAD製図基準に準拠していない場合は、エラーになります。図面ファイルの名称仕様はわかりにくいので、できるだけ個別登録は避け一括登録で行ってください。

## 新規レイヤの名の設定

選択した工種で定義されていないレイヤーを追加した場合は、新規レイヤに関する情報をあいち建設情報共有システムへ入力します。(レイヤを追加されなかった場合、この入力は不要です。)  
 ※新規レイヤの名称は、レイヤ命名規則に従い関係者間協議のうえ入力してください。

新規レイヤ名(略語):  
 責任主体:   「その他」を選択したときに値を入力してください。  
 図面オブジェクト:   「その他」を選択したときに値を入力してください。  
 作図要素:   
 ユーザ定義領域:   
 新規レイヤ(概要):

選択:  削除:

新規レイヤ名(略語):  
 責任主体:   「その他」を選択したときに値を入力してください。  
 図面オブジェクト:   「その他」を選択したときに値を入力してください。  
 作図要素:  LINE  
 ユーザ定義領域:  AAAAAA  
 新規レイヤ(概要):  テストレイヤ

選択:  削除:

新規レイヤ名(略語):  
 責任主体:   「その他」を選択したときに値を入力してください。  
 図面オブジェクト:   「その他」を選択したときに値を入力してください。  
 作図要素:   
 ユーザ定義領域:   
 新規レイヤ(概要):

選択:  削除:

責任主体	図面オブジェクト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色(例)	線種(例)
S D C M	TTL	-FRAM	外枠	黄	実線
		-LINE	タイトル枠、凡例図枠	黄	
		-TXT	区切り線、罫線	白	
BGD	-	-TXT	文字列	白	
		-HICN	現況地物	白	
		-LWCN	等高線の計曲線	赤	
		-RSTR	等高線の主曲線	白	
		-EXST	ラスタ化された地図	白	
BMK	-	-TXT	特に明示すべき現況地物	白	
		-HTXT	文字列	白	
		-HTXT	旗上げ	白	
STR	-	-SRVR	基準線	黄	一点鎖線
		-TXT	基準となる点(座標ポイント)	緑	
		-HTXT	文字列	白	
DCR	-	-HTXT	旗上げ	白	
		-DIM	主構造物外形線	赤	
		-TXT	寸法線、寸法値	白	
DOC	-	-HTXT	文字列	白	
		-HTXT	旗上げ	白	
SUV	-	-HCH1	ハッチ部 1(位置)	任意	任意
		-HCHn	ハッチ部 n	任意	
ORD	(注)	-DOC	文章(説明、指示、参照事項等)	白	任意
		-SUV	地形図等の変更しない測量成果データ	任意	任意
		-ORD	発注図に作図する注記、旗上げ等	任意	任意

新規レイヤ名(略語):  
 責任主体:   「その他」を選択したときに値を入力してください。  
 図面オブジェクト:   「その他」を選択したときに値を入力してください。  
 作図要素:   
 ユーザ定義領域:   
 新規レイヤ(概要):

選択:  削除:

記号の意味(例:道路設計)

新規レイヤに関する内容を入力します

### 新規レイヤの名の設定方法

①レイヤ名の各要素を入力します

②「↓」を押下します

③ 下段に「C-TTL-LINE-AAAAAA / テストレイヤ」と表示されます。  
 電子納品では、新規レイヤ(略語): C-TTL-LINE-AAAAAA、新規レイヤ(概要): テストレイヤとして登録されます



# 電子納品の操作方法 (DRAWING個別登録) 3-6

図面の納品情報入力において、対象工種がドロップダウンリストにない場合を以下に示します。ただし、情報の統一を図るため、受注者が案件ごとに対象工種を設定することは避け、発注者様と協議のうえ設定してください。

## 基準(案)にない対象工種の設定

※縮尺:   
※図面番号:   
※対象工種(数値):   
※SXFのバージョン:   
※図面ファイル名:   
001C0LC0\_P21  
※ライフサイクル:   
※整理番号:  半角英数大文字(1文字)  
※図面種類:  半角英大文字(2文字)  
※改定履歴:  半角英数大文字(1文字)

**「選択」を押下します**

対象工種一覧  
 基準(案)の対象工種  追加対象工種  
  
選択 閉じる

**「追加対象工種」を選択しても何も表示されません**

図面  
検索条件  
案件名称:  案件基本情報が未入力です。  
工事完成図書の電子納品等要領 平成31年3月  
CAD製図基準 平成29年3月  
デジタル写真管理情報基準 平成28年3月  
地質・土質調査成果電子納品要領 平成28年10月  
成果品種別:  種別変更  
検索対象:   
入力状況:   納品対象のみ表示  
サムネイルを表示する  一覧のみ  一覧と図面情報  表示しない  
 成果品種別未分類状態のみ表示  
検索 戻る  
No. 採番 図面追加  
**①「共通情報」を押下します**

対象工種一覧  
 基準(案)の対象工種  追加対象工種  
  
選択

**「追加対象工種」を選択すると設定した工種が表示されます**

共通情報  
項目名称上にマウスカーソルを位置づけると、項目説明が表示されます。  
追加対象工種(数値):  100~999の範囲で設定  
追加対象工種(概要):   
追加サブフォルダ:  
追加サブフォルダ概要:  
選択: [L] 削除: [R]

共通情報  
項目名称上にマウスカーソルを位置づけると、項目説明が表示されます。  
追加対象工種(数値):  100~999の範囲で設定  
追加対象工種(概要):   
追加サブフォルダ:  
追加サブフォルダ概要:  
選択: [L] 削除: [R]

**②「追加対象工種(数値)」を入力します(任意の整数)**  
**③「追加対象工種(概要)」を入力します(任意の工種名)**

共通情報  
項目名称上にマウスカーソルを位置づけると、項目説明が表示されます。  
追加対象工種(数値):  100~999の範囲で設定  
追加対象工種(概要):   
追加サブフォルダ:  
追加サブフォルダ概要:  
選択: [L] 削除: [R]

**④「選択↓」を押下します**  
**⑤「登録」を押下します**